

青森県経済統計報告

平成 24 年 4 月 3 日
企画政策部統計分析課

1 青森県の推計人口（平成 24 年 3 月 1 日現在）…………… 1

県 人 口	1,358,805 人（対前月 1,210 人 減少）
自然動態	893 人減少（出生者数 709 人、死亡者数 1,602 人）
社会動態	317 人減少（転入者数 1,009 人、転出者数 1,326 人）

2 本県の経済動向（平成 24 年 1 月・2 月の経済指標を中心として）

（1）経済概況

本県経済は、東日本大震災の影響が残るなかで、生産面は横ばいの動きとなっているが、消費面が持ち直している。

（2）主要経済指標の動向

- (2-1) 製造業の 平成 24 年 1 月の青森県鉱工業生産指数(平成 17 年=100)は、季節調整済 … 2
生産動向 指数が 98.3 で、前月比 3.6%の低下となり、2 ヶ月連続で前月を下回った。また、原指数は 89.2 で、前年同月比 6.6%の低下となり、2 ヶ月連続で前年同月を下回った。
- (2-2) 雇用情勢 平成 24 年 1 月の定期給与は 217,387 円で前年同月比 0.8%増となった。 … 3
総実労働時間は 145.2 時間で前年同月比 2.1%減、所定外労働時間は 9.2 時間で前年同月比 3.1%減となった。
平成 24 年 2 月の有効求人倍率（季節調整値）は 0.55 倍で、前月比 0.03 ポイント上回った。
- (2-3) 物 価 平成 24 年 2 月の青森市消費者物価指数（平成 22 年=100）は、総合指数が … 4
99.9 となり、前月比 0.2%の上昇、前年同月比 0.3%の下落となった。
- (2-4) 個人消費 平成 24 年 1 月の大型小売店販売額は、全店舗ベースが 167 億 3,300 万円 … 5
で前年同月比 0.1%減となり、2 ヶ月連続で前年同月を下回った。また、既存店ベースでは 0.6%減となり、2 ヶ月連続で前年同月を下回った。
平成 24 年 2 月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は 4,263 台で、前年同月比 30.3%増となり、6 ヶ月連続で前年同月を上回った。
- (2-5) 住宅建設 平成 24 年 2 月の新設住宅着工戸数は 261 戸で、前年同月比 22.5%増とな … 6
り、2 ヶ月連続で前年同月を上回った。
- (2-6) 電 力 平成 24 年 2 月の大口電力使用量は 2 億 489 万 kWh で、前年同月比 1.3% … 6
使用量 増となり、13 ヶ月ぶりに前年同月を上回った。

（3）景気動向指数 C I（平成 24 年 1 月分）…………… 7

先行指数	114.3（前月を 4.0 ポイント上回り、2 か月連続で上昇した）
一致指数	99.7（前月を 1.6 ポイント上回り、2 か月ぶりに上昇した）
遅行指数	97.8（前月を 2.9 ポイント下回り、6 か月ぶりに下降した）

1 青森県の推計人口（平成24年3月1日現在）

【概 況】

平成24年3月1日現在の本県推計人口は、1,358,805人で、前月に比べ1,210人の減少となった。

○自然動態

出生者数が709人、死亡者数が1,602人で、893人の減少となった。

○社会動態

転入者数が1,009人、転出者数が1,326人で、317人の減少となった。

総人口の推移

（単位：人）

	総数	男	女	対前月 増減率	増減数	自然 増減数	出生者数	死亡者数	社会 増減数	県外からの 転入者数	県外への 転出者数
昭45.10.1	1,427,520	685,477	742,043	-	10,929	-	-	-	-	-	-
50.10.1	1,468,646	707,232	761,414	-	41,126	-	-	-	-	-	-
55.10.1	1,523,907	735,444	788,463	-	55,261	-	-	-	-	-	-
60.10.1	1,524,448	731,439	793,009	-	541	-	-	-	-	-	-
平2.10.1	1,482,873	704,758	778,115	-	-41,575	-	-	-	-	-	-
7.10.1	1,481,663	704,189	777,474	-	-1,210	-	-	-	-	-	-
12.10.1	1,475,728	702,573	773,155	-	-5,935	-	-	-	-	-	-
17.10.1	1,436,657	679,077	757,580	-	-39,071	-	-	-	-	-	-
22.10.1	1,373,339	646,141	727,198	-	-63,318	-	-	-	-	-	-
23.3.1	1,369,743	644,309	725,434	-0.064%	-874	-620	681	1,301	-254	1,011	1,265
23.4.1	1,365,928	642,186	723,742	-0.279%	-3,815	-782	797	1,579	-3,033	2,884	5,917
23.5.1	1,365,007	641,709	723,298	-0.067%	-921	-600	738	1,338	-321	3,906	4,227
23.6.1	1,364,626	641,497	723,129	-0.028%	-381	-528	879	1,407	147	2,223	2,076
23.7.1	1,364,245	641,256	722,989	-0.028%	-381	-406	853	1,259	25	1,503	1,478
23.8.1	1,363,886	641,080	722,806	-0.026%	-359	-418	796	1,214	59	2,006	1,947
23.9.1	1,363,587	640,964	722,623	-0.022%	-299	-450	877	1,327	151	2,210	2,059
23.10.1	1,363,034	640,659	722,375	-0.041%	-553	-443	781	1,224	-110	1,470	1,580
23.11.1	1,362,451	640,361	722,090	-0.043%	-583	-618	775	1,393	35	1,478	1,443
23.12.1	1,361,832	640,063	721,769	-0.045%	-619	-572	793	1,365	-47	1,154	1,201
24.1.1	1,361,055	639,655	721,400	-0.057%	-777	-726	732	1,458	-51	1,035	1,086
24.2.1	1,360,015	639,061	720,784	-0.076%	-1,040	-805	816	1,621	-235	958	1,193
24.3.1	1,358,805	638,573	720,232	-0.089%	-1,210	-893	709	1,602	-317	1,009	1,326

2月中の人口動態の推移

（単位：人）

（単位：人）												
年 月		平14. 2	15. 2	16. 2	17. 2	18. 2	19. 2	20. 2	21. 2	22. 2	23. 2	24. 2
自然 動態	出生者数	915	904	912	849	754	763	795	679	763	681	709
	死亡者数	1,061	1,270	1,208	1,188	1,224	1,156	1,307	1,236	1,243	1,301	1,602
	自然増減数	-146	-366	-296	-339	-470	-393	-512	-557	-480	-620	-893
社会 動態	県外からの 転入者数	1,450	1,374	1,252	1,233	1,217	1,134	1,146	1,259	1,063	1,011	1,009
	県外への 転出者数	1,951	1,876	1,694	1,623	1,743	1,592	1,759	1,567	1,325	1,265	1,326
	社会増減数	-501	-502	-442	-390	-526	-458	-613	-308	-262	-254	-317
増減数計		-647	-868	-738	-729	-996	-851	-1,125	-865	-742	-874	-1,210

※1 昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17、22年は国勢調査人口（確定値）。

※2 平成22年11月以降の人口は平成22年国勢調査人口（確定値）を基礎に推計している。

※3 増減数は、昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17、22年が前回国勢調査、その他が前月推計人口に対するものである。

※4 算出方法

県の推計人口＝前月の人口＋自然増減数（出生者数－死亡者数）＋社会増減数（県外からの転入者数－県外への転出者数）

2 本県の経済動向

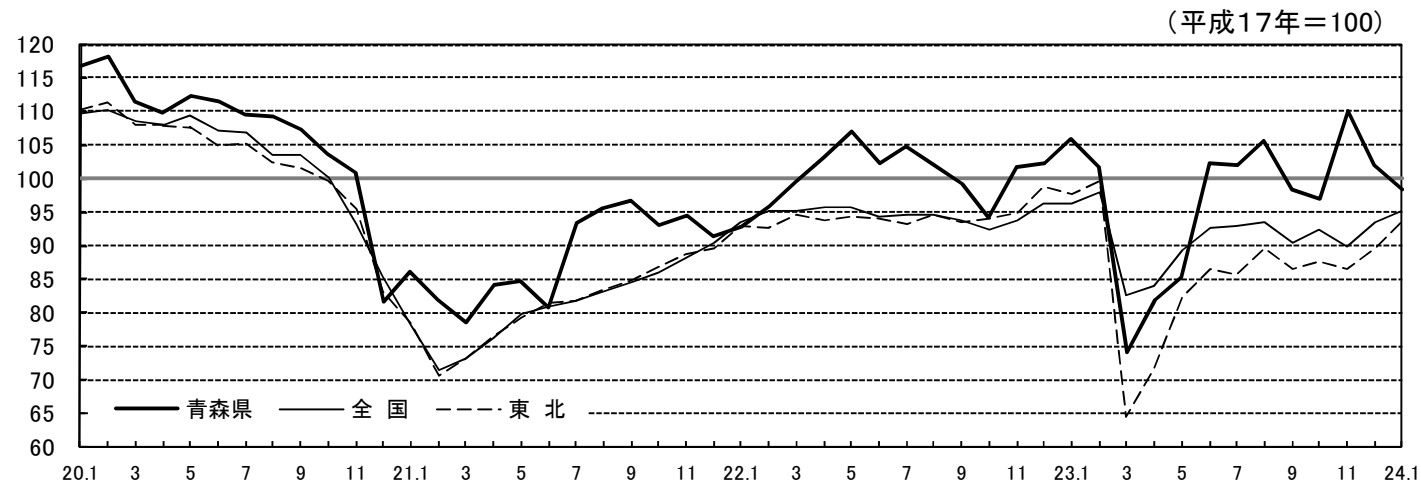
(2) 主要経済指標の動向

(2-1) 製造業の生産

平成24年1月の青森県鉱工業生産指数(平成17年=100)は、季節調整済指数が98.3で、前月比3.6%の低下となり、2ヶ月連続で前月を下回った。また、原指数は89.2で、前年同月比6.6%の低下となり、2ヶ月連続で前年同月を下回った。

季節調整済指数で前月からの動きをみると、鉄鋼業、一般機械工業、電子部品・デバイス工業などが上昇に寄与した一方、化学工業、金属製品工業、電気機械工業などが低下し、鉱工業全体では3.6%の低下となった。

青森県・全国・東北の鉱工業生産指数推移(季節調整済指数)

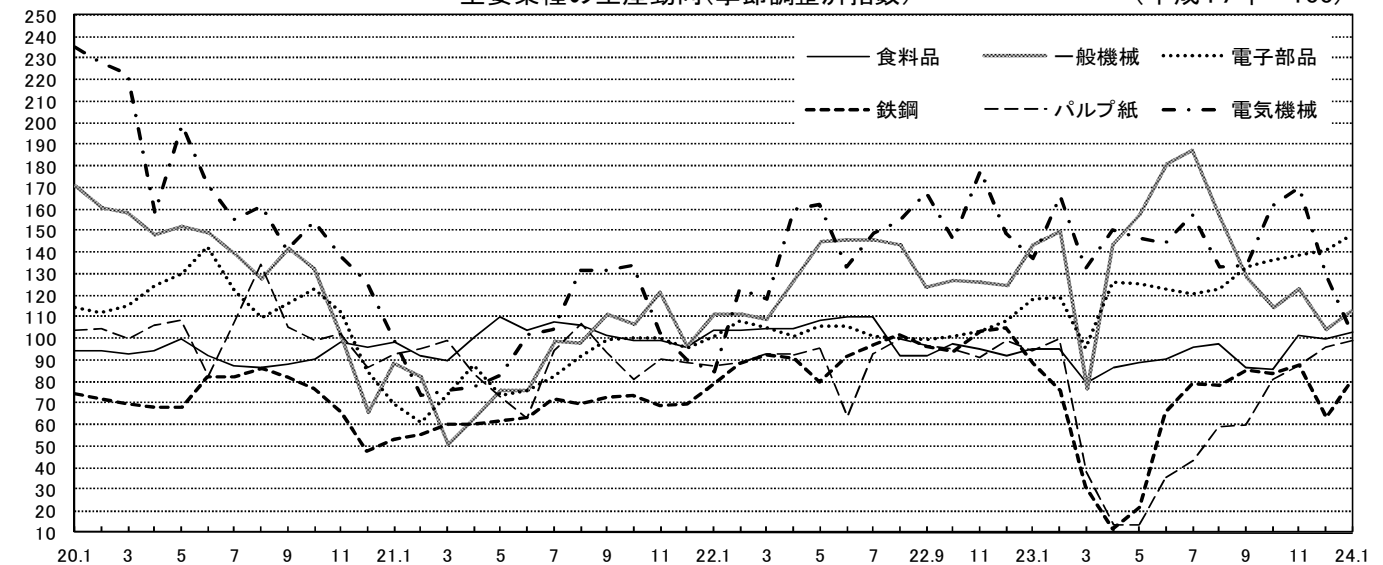


◎業種別動向(前月比) 鉱工業全体 -3.6%

プラス			マイナス		
業種	前月比(%)	寄与率(%)	業種	前月比(%)	寄与率(%)
鉄鋼業	26.7	29.5	化学工業	-89.8	-106.8
一般機械工業	8.0	18.2	金属製品工業	-47.6	-61.2
電子部品・デバイス工業	5.3	14.2	電気機械工業	-20.9	-25.8
食料品工業	3.1	12.1	繊維工業	-15.8	-10.1
輸送機械工業	175.2	11.8	木材・木製品工業	-19.6	-4.6

主要業種の生産動向(季節調整済指数)

(平成17年=100)



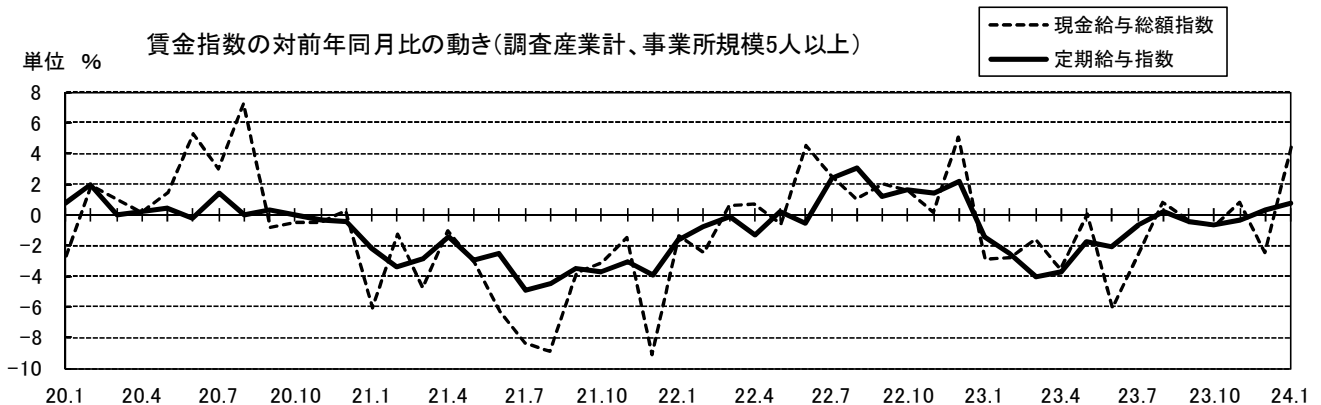
資料：県統計分析課「青森県鉱工業生産指数(速報)」

(2-2) 雇用情勢

平成24年1月の定期給与は217,387円で定期給与指数(平成22年=100)では98.8となり、前年同月比0.8%増(現金給与総額237,741円、現金給与総額指数92.2、前年同月比4.5%増)となった。実額で比較した定期給与の全国対比は83.3となった。

総実労働時間は145.2時間で、総実労働時間指数は93.9となり、前年同月比2.1%減となった。このうち、所定外労働時間は9.2時間で、所定外労働時間指数は101.1となり、前年同月比3.1%減となった。

平成24年2月の有効求人倍率(季節調整値)は0.55倍で、前月比0.03ポイント上回った。



賃金及び労働時間の動き(調査産業計、事業所規模5人以上)

	実 数		指数(H22=100)		対前年同月増減率	
	県	全 国	県	全 国	県	全 国
現金給与総額	237,741 円	273,318 円	154.4	—	4.5 %	0.0 %
定 期 給 与	217,387 円	261,074 円	97.1	—	0.8 %	0.3 %
特 別 給 与	20,354 円	12,244 円	—	—	—	-5.3 %
総実労働時間	145.2 時間	136.6 時間	98.8	—	-2.1 %	0.1 %
所定内労働時間	136.0 時間	126.7 時間	98.1	—	-1.9 %	0.0 %
所定外労働時間	9.2 時間	9.9 時間	109.1	—	-3.1 %	1.0 %

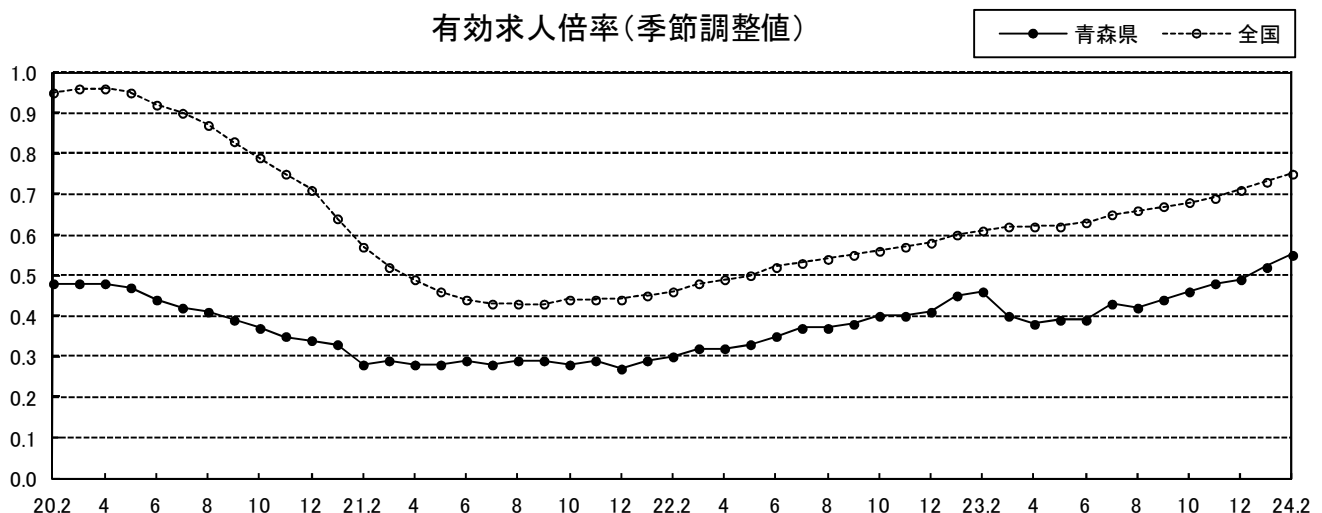
(注)1.定期給与とは「きまって支給する給与」のことである。

2.前年同月比は指数によって算出している。

3.平成22年1月分から、平成19年11月改訂の日本標準産業分類に基づいて結果の公表をしています。

4.全国数値は1月分結果速報(指数(H17=100))によります。

資料:県統計分析課「毎月勤労統計調査結果(速報)」



資料:青森労働局職業安定部職業安定課「職業安定業務取扱月報」

(2-3) 物価

平成24年2月の青森市消費者物価指数（平成22年=100）は、総合指数が99.9となり、前月と比べ0.2%の上昇、前年同月と比べ0.3%の下落となった。

生鮮食品を除く総合指数は99.6となり、前月と比べ0.2%の上昇、前年同月と比べ0.4%の下落となった。

食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数は98.3となり、前月と比べ0.1%の上昇、前年同月と比べ0.9%の下落となった。

総合指数が前月と比べ0.2%の上昇となった内訳を寄与度でみると、教養娯楽、光熱・水道などの上昇が要因となっている。

総合指数が前年同月と比べ0.3%の下落となった内訳を寄与度でみると、教養娯楽、家具・家事用品などの下落が要因となっている。

図1 総合指数の動き

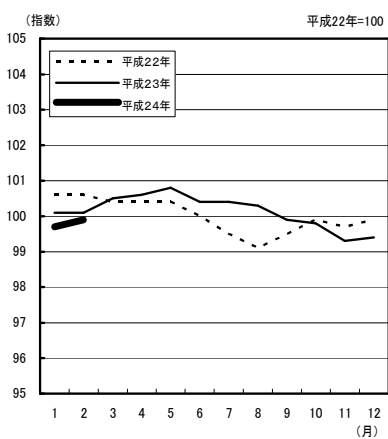


図2 生鮮食品を除く総合指数の動き

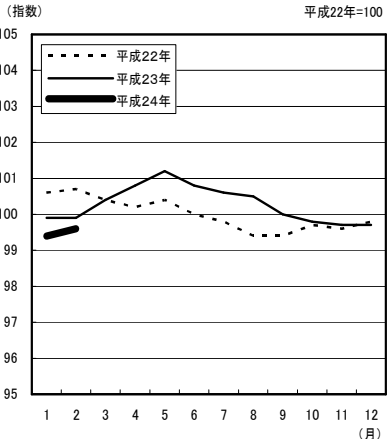
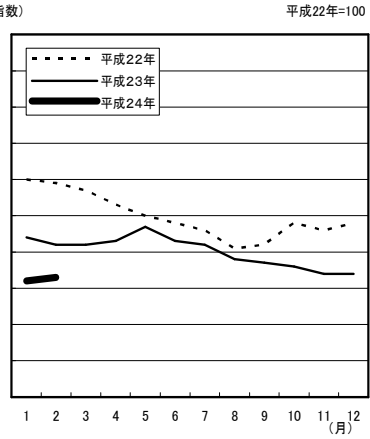


図3 食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数の動き



10大費目指数の動き

(平成22年=100)

	総合	生鮮食品を除く総合	持家の 帰属家賃を除く総合	食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合	食料	生鮮食品	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
当月指数	99.9	99.6	99.9	98.3	100.1	105.9	99.5	107.1	94.7	98.7	98.9	101.5	96.6	92.4	103.3
前月比（%）	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	▲ 0.6	▲ 0.1	0.3	▲ 1.1	▲ 0.7	▲ 0.7	0.2	0.0	2.6	▲ 0.1
寄与度	—	0.21	0.20	0.07	0.02	▲ 0.03	▲ 0.03	0.03	▲ 0.04	▲ 0.03	▲ 0.03	0.02	0.00	0.23	▲ 0.01
前年同月比（%）	▲ 0.3	▲ 0.4	▲ 0.3	▲ 0.9	▲ 0.3	1.7	▲ 0.2	3.1	▲ 3.9	0.6	▲ 0.7	1.3	0.4	▲ 4.3	▲ 1.0
寄与度	—	▲ 0.34	▲ 0.22	▲ 0.61	▲ 0.08	0.08	▲ 0.04	0.31	▲ 0.13	0.02	▲ 0.03	0.17	0.01	▲ 0.42	▲ 0.06

資料：県統計分析課「消費者物価指数 月報」

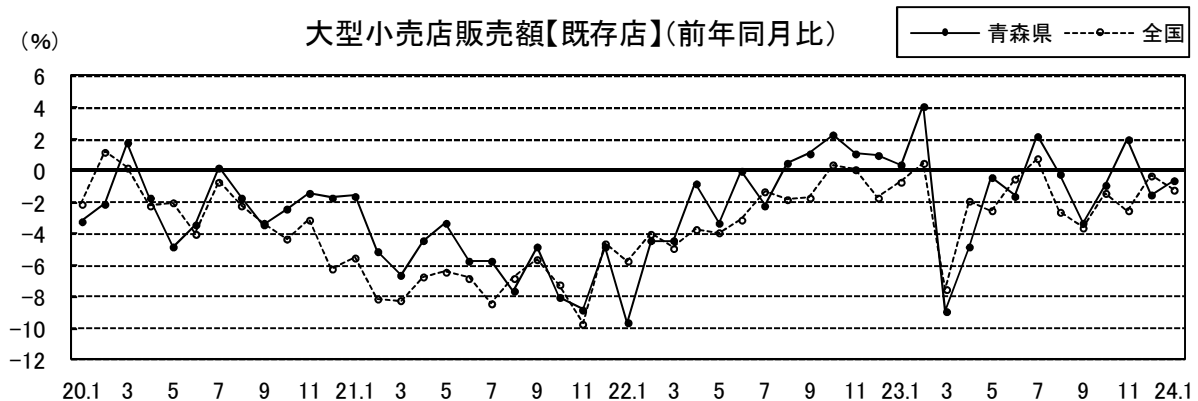
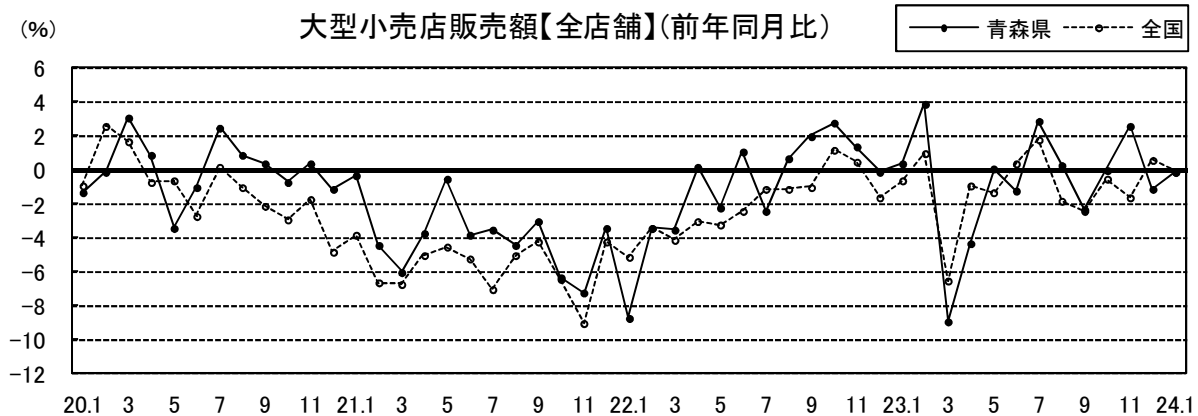
※ 寄与度とは、ある費目の指数の変動が、総合指数の変化率のうち何ポイント寄与したかを示したものであり、全費目の寄与度を合計すると、原則として、総合指数の前月比及び前年同月比（%）の値に一致する。

前年比、前年同月比及び寄与度は、端数処理前の指数値を用いて計算しているため、公表された指数値を用いて計算した値とは一致しない場合がある。

(2-4) 個人消費

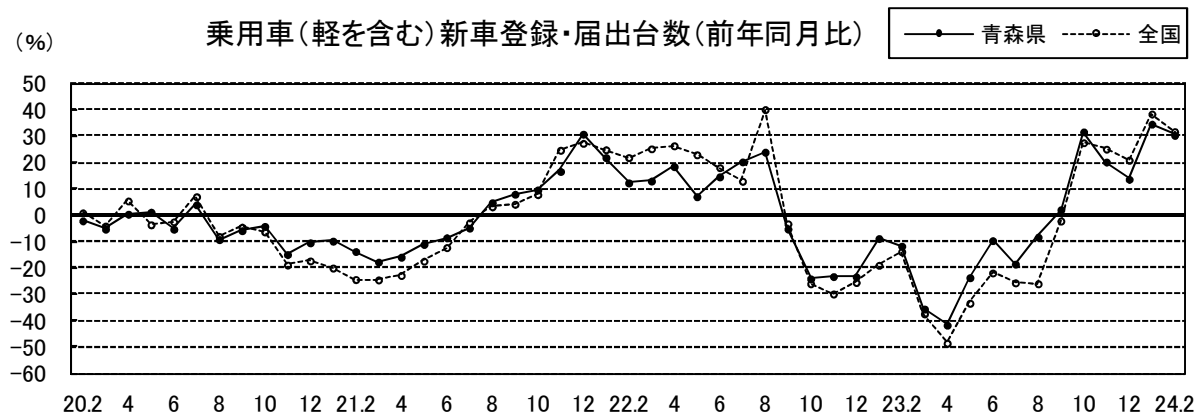
平成24年1月の大型小売店販売額は、全店舗ベースが167億3,300万円で前年同月比0.1%減となり、2ヶ月連続で前年同月を下回った。また、既存店ベースでは0.6%減となり、2ヶ月連続で前年同月を下回った。衣料品などが低調であったことによる。

平成24年2月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は4,263台で、前年同月比30.3%増となり、6ヶ月連続で前年同月を上回った。普通車、小型車、軽乗用車がいずれも増加したことによる。



資料：東北経済産業局「東北地域大型小売店販売額動向」

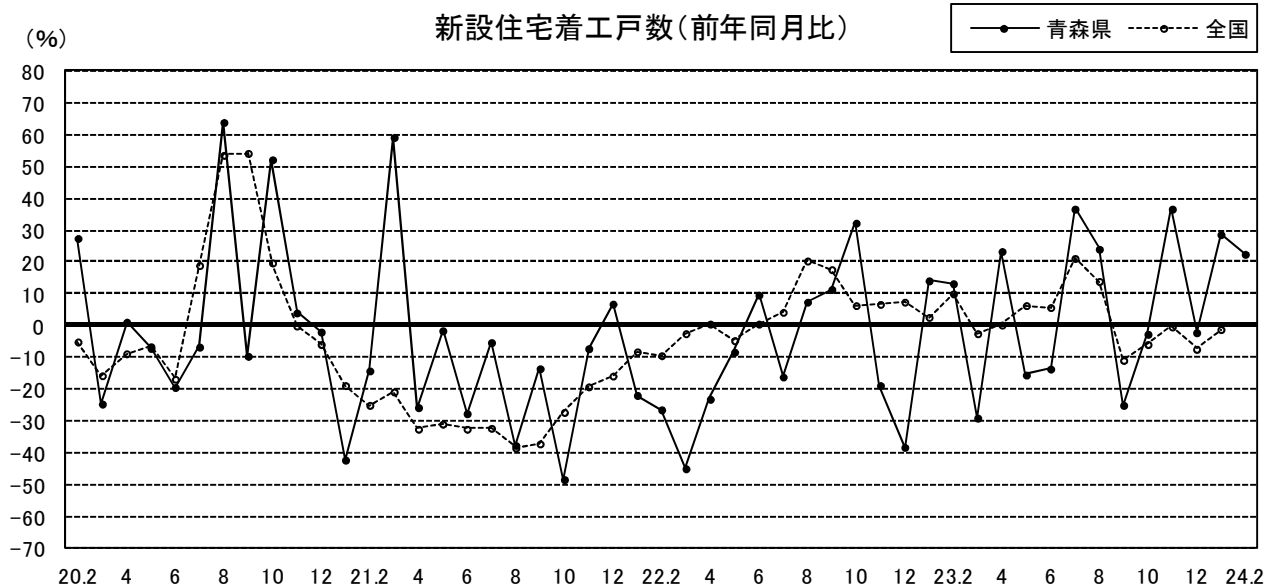
- * 大型小売店は従業員が50人以上で売場面積が1,500平方メートル以上の商店をいう。
そのうち、既存店とは、当月及び前年同月とも調査の対象となっている商店をいう。



資料：青森県自動車会議所「車種別登録・届出台数」、日本自動車販売協会連合会「自動車統計データ」

(2-5) 住宅建設

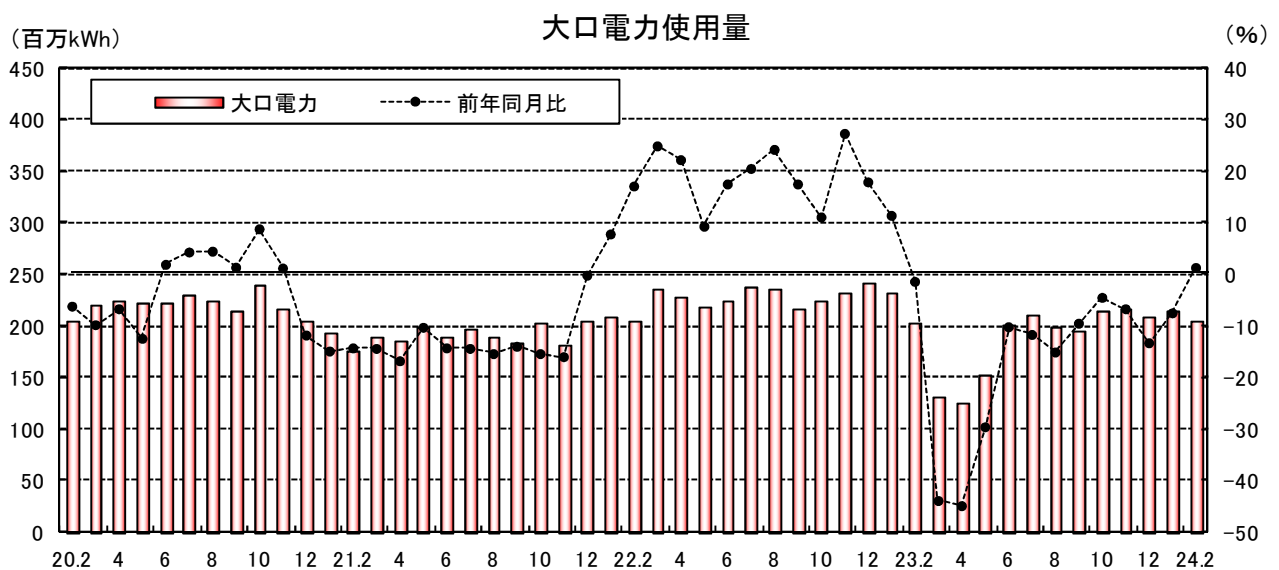
平成24年2月の新設住宅着工戸数は261戸で、前年同月比22.5%増となり、2ヶ月連続で前年同月を上回った。持家、貸家が減少したものの、分譲住宅が増加したことによる。



資料：県建築住宅課「建築着工統計」、国土交通省「建設統計月報」

(2-6) 電力使用量

平成24年2月の大口電力使用量は2億489万kWhで、前年同月比1.3%増となり、13ヶ月ぶりに前年同月を上回った。製造業などが減少したものの、公益事業が増加したことによる。



資料：東北電力(株)青森支店「電力需要実績」

(3) 青森県景気動向指数

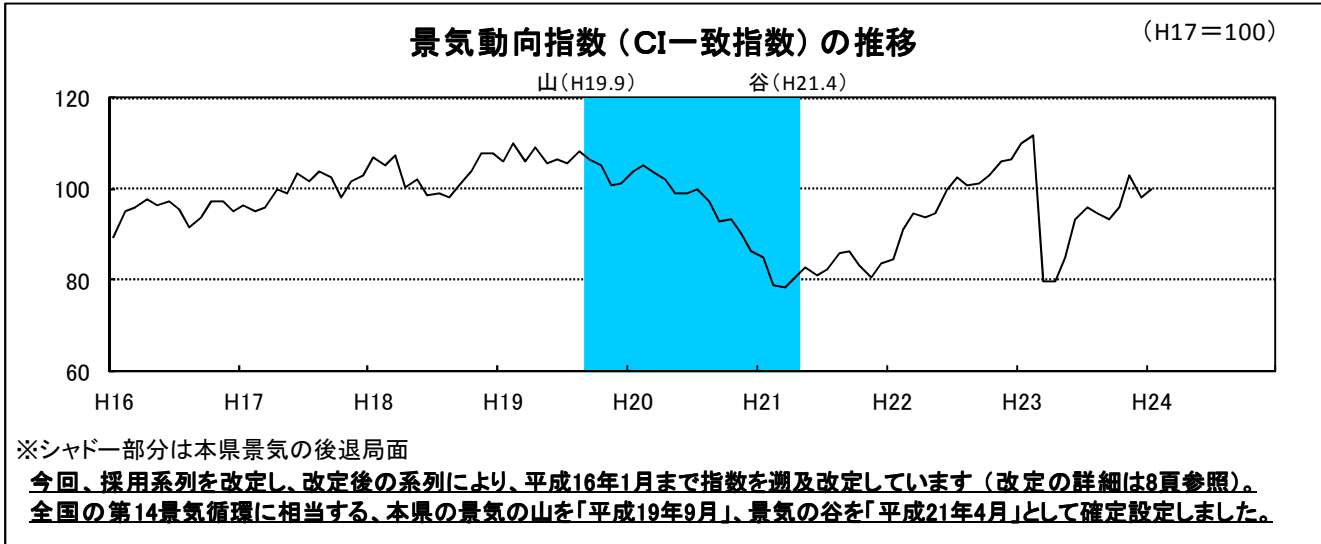
平成24年1月の青森県景気動向指数(CI)は、先行指数114.3、一致指数99.7、遅行指数97.8となった。

先行指数は、前月を4.0ポイント上回り、2か月連続で上昇した。

一致指数は、前月を1.6ポイント上回り、2か月ぶりに上昇した。

遅行指数は、前月を2.9ポイント下回り、6か月ぶりに下降した。

1月の一致指数は、雇用関連等の指標がプラスになったことから、上昇した。



●個別系列の動き (各指標は季節調整等を行い、寄与度を前月と比較しています)

寄与度がプラスの指標			寄与度がマイナスの指標		
先 行 系 列					
建築着工床面積	4.52	2 か月連続	中小企業景況 D I	-3.36	2 か月ぶり
乗用車新車登録届出台数	3.64	3 か月ぶり	新規求人倍率（全数）	-1.37	2 か月ぶり
新設住宅着工床面積	1.80	2 か月ぶり	生産財生産指数	-0.68	2 か月連続
企業倒産件数	0.26	3 か月連続	所定外労働時間指数(全産業)	-0.67	2 か月ぶり
一 致 系 列					
有効求人倍率（全数）	1.66	5 か月連続	鉱工業生産指数	-0.82	2 か月連続
大口電力使用量	1.35	2 か月ぶり	輸入通関実績（八戸港）	-0.74	2 か月連続
大型小売店販売額(既存店)	0.29	2 か月ぶり	旅行取扱高	-0.36	2 か月連続
東北自動車道 I C 利用台数	0.20	2 か月連続			
遅 行 系 列					
りんご消費地市場価格	1.13	2 か月ぶり	現金給与総額（全産業）	-2.24	2 か月連続
家計消費支出(勤労者世帯:実質)	0.91	3 か月ぶり	公共工事請負金額	-1.33	2 か月ぶり
青森市消費者物価指数(総合)	0.19	5 か月ぶり	県内金融機関貸出残高	-1.21	3 か月ぶり
			常用雇用指数(全産業)	-0.21	2 か月連続

資料：県統計分析課「青森県景気動向指数月報」

(参考) 青森県景気動向指数 (DI)		
先行指数	62.5%	(2か月ぶりに50%を上回った)
一致指数	57.1%	(6か月連続で50%を上回った)
遅行指数	57.1%	(5か月連続で50%を上回った)

景気動向指数の新旧対照表（下線は変更箇所）

	旧系列	新系列
先行系列	乗用車新車登録届出台数 生産財生産指数 新規求人倍率(全数) 所定外労働時間指数(全産業) <u>入職率(製造業)</u> 新設住宅着工床面積 建築着工床面積 企業倒産負債額 中小企業景況D I	乗用車新車登録届出台数 生産財生産指数 新規求人倍率(全数) 所定外労働時間指数(全産業) <u>除外</u> 新設住宅着工床面積 建築着工床面積 企業倒産 <u>件数</u> 中小企業景況D I
一致系列	大型小売店販売額(既存店) 鉱工業生産指数 <u>電気機械生産指数</u> 大口電力使用量 有効求人 <u>数</u> (全数) <u>総実労働時間数(全産業)</u> <u>海上出入貨物量(八戸港)</u> 東北自動車道I C利用台数 <u>日銀券月中発行高</u>	大型小売店販売額(既存店) <u>旅行取扱高</u> ※新規採用 鉱工業生産指数 <u>除外</u> 大口電力使用量 有効求人 <u>倍率</u> (全数) <u>除外</u> <u>除外</u> <u>輸入通関実績(八戸港)</u> ※移行(遅行→一致) 東北自動車道I C利用台数 <u>除外</u>
遅行系列	家計消費支出(勤労者世帯：実質) 常用雇用指数(製造業) 現金給与総額(全産業) <u>単位労働コスト(製造業)</u> <u>輸入通関実績(八戸港)</u> 青森市消費者物価指数(<u>帰属家賃除く</u>)	家計消費支出(勤労者世帯：実質) 常用雇用指数(<u>全産業</u>) 現金給与総額(全産業) <u>除外</u> <u>移行</u> (遅行→一致) 青森市消費者物価指数(<u>総合</u>) <u>県内金融機関貸出残高</u> ※新規採用 <u>りんご消費地市場価格</u> ※新規採用 <u>公共工事請負金額</u> ※新規採用